

東海第二発電所 工事計画審査資料	
資料番号	工認-1070 改1
提出年月日	平成30年9月5日

日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 工事計画審査資料

その他発電用原子炉の附属施設のうち

浸水防護施設

(本文)

その他発電用原子炉の附属施設

5. 浸水防護施設

1 外郭浸水防護設備

- a. 防潮堤（鋼製防護壁）
- b. 防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁）
- c. 防潮堤（鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁）
- d. 防潮扉1
- e. 防潮扉2
- f. 放水路ゲート1, 2, 3
- g. 構内排水路逆流防止設備1, 2, 3, 4, 7, 8, 9
- h. 構内排水路逆流防止設備5, 6
- i. 取水路点検用開口部浸水防止蓋1, 10
- j. 取水路点検用開口部浸水防止蓋2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9
- k. 海水ポンプグラウンドドレン排出口逆止弁1, 2
- l. 取水ピット空気抜き配管逆止弁1, 2, 3
- m. 放水路ゲート点検用開口部浸水防止蓋1, 2, 3
- n. SA用海水ピット開口部浸水防止蓋1, 2, 3, 4, 5, 6
- o. 緊急用海水ポンプピット点検用開口部浸水防止蓋
- p. 緊急用海水ポンプ点検用開口部浸水防止蓋
- q. 緊急用海水ポンプ室人員用開口部浸水防止蓋
- r. 緊急用海水ポンプグラウンドドレン排出口逆止弁
- s. 緊急用海水ポンプ室床ドレン排出口逆止弁
- t. 格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチA
- u. 格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチB
- v. 常設低圧代替注水系格納槽点検用水密ハッチ
- w. 常設低圧代替注水系格納槽可搬型ポンプ用水密ハッチA, B
- x. 常設代替高圧電源装置用カルバート原子炉建屋側水密扉
- y. 原子炉建屋原子炉棟水密扉
- z. 原子炉建屋付属棟東側水密扉
- aa. 原子炉建屋付属棟西側水密扉
- ab. 原子炉建屋付属棟南側水密扉
- ac. 原子炉建屋付属棟北側水密扉1
- ad. 原子炉建屋付属棟北側水密扉2
- ae. 貯留堰

2 内郭浸水防護設備

(1) 防水区画構造物

- a. 残留熱除去系A系ポンプ室水密扉
- b. 原子炉隔離時冷却系室北側水密扉
- c. 原子炉隔離時冷却系室南側水密扉
- d. 高压炉心スプレイ系ポンプ室水密扉
- e. 海水ポンプ室ケーブル点検口浸水防止蓋1, 2, 3
- f. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 B1-1
- g. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 B1-2
- h. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 B1-3
- i. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 B1-4
- j. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 1-1
- k. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 1-2
- l. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 1-3
- m. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 2-1
- n. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 2-2
- o. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 3-1
- p. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 3-2
- q. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 4-1
- r. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 5-1
- s. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 5-2
- t. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 6-1
- u. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 6-2
- v. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 6-3
- w. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 6-4
- x. 原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 6-5
- y. 原子炉建屋附属棟溢水拡大防止堰
- z. 原子炉建屋廃棄物処理棟管理区域外伝播防止堰 1-1
- aa. 原子炉建屋廃棄物処理棟管理区域外伝播防止堰 1-2
- ab. タービン建屋管理区域外伝播防止堰 1-1
- ac. タービン建屋管理区域外伝播防止堰 1-2
- ad. タービン建屋管理区域外伝播防止堰 1-3
- ae. タービン建屋管理区域外伝播防止堰 1-4
- af. 原子炉建屋原子炉棟止水板 B2-1
- ag. 原子炉建屋原子炉棟止水板 B2-2
- ah. 原子炉建屋原子炉棟止水板 B2-3
- ai. 原子炉建屋原子炉棟止水板 B1-1

- aj. 原子炉建屋原子炉棟止水板 B1-2
- ak. 原子炉建屋原子炉棟止水板 B1-3
- al. 原子炉建屋原子炉棟止水板 2-1
- am. 原子炉建屋原子炉棟止水板 3-1
- an. 原子炉建屋原子炉棟止水板 3-2
- ao. 原子炉建屋原子炉棟止水板 3-3
- ap. 原子炉建屋原子炉棟止水板 3-4
- aq. 原子炉建屋原子炉棟止水板 3-5
- ar. 原子炉建屋原子炉棟止水板 3-6
- as. 原子炉建屋原子炉棟止水板 3-7
- at. 原子炉建屋原子炉棟止水板 4-1
- au. 原子炉建屋原子炉棟止水板 4-2
- av. 原子炉建屋原子炉棟止水板 4-3
- aw. 原子炉建屋原子炉棟止水板 4-4
- ax. 原子炉建屋原子炉棟止水板 4-5
- ay. 原子炉建屋原子炉棟止水板 5-1
- az. 緊急用海水ポンプ点検用開口部浸水防止蓋
- ba. 緊急用海水ポンプ室人員用開口部浸水防止蓋
- bb. 格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチA
- bc. 格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチB
- bd. 常設低圧代替注水系格納槽点検用水密ハッチ
- be. 常設低圧代替注水系格納槽可搬型ポンプ用水密ハッチA, B
- bf. 常設代替高圧電源装置用カルバート原子炉建屋側水密扉
- bg. 原子炉建屋原子炉棟水密扉
- bh. 原子炉建屋付属棟東側水密扉
- bi. 原子炉建屋付属棟西側水密扉
- bj. 原子炉建屋付属棟南側水密扉
- bk. 原子炉建屋付属棟北側水密扉1
- bl. 原子炉建屋付属棟北側水密扉2
- bm. キャスク搬出入用出入口
- bn. サイトバンカトラックエリア出入口
- bo. 廃棄物処理建屋機器搬出入用出入口
- bp. 雑固体ドラム搬出入用出入口
- bq. ドラム搬入室出入口
- br. 廃棄物処理建屋出入口
- bs. 焼却設備機器搬出入用出入口

3 浸水防護施設の基本設計方針，適用基準及び適用規格

(1) 基本方針

表1 浸水防護施設の主要設備リスト

5 浸水防護施設に係る次の事項

1 外郭浸水防護設備の名称，種類，主要寸法及び材料

			変更前	変更後	
名		称	—	防潮堤（鋼製防護壁）	
種		類		—	防潮堤（鋼製防護壁，止水機構付）*1
主要寸法	天端高さ			m	T.P. +20.00*2
	幅			mm	2500*2
材		料		—	鉄筋コンクリート SM490Y SM570 SBHS500

注記 *1：鋼製防護壁と鉄筋コンクリート防潮壁の境界に止水ゴムを設置する。

*2：公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁）
種 類		—		防潮堤（鉄筋コンクリート防潮壁）*1
主 要 寸 法	天 端 高 さ	m		T.P. +20.00*2
	幅	mm		2000*2
材 料		—		鉄筋コンクリート

注記 *1：鉄筋コンクリート防潮壁にフラップゲートを 7 箇所に設置する。主要な構造体の境界に止水ゴム等を設置する。

*2：公称値を示す。

			変更前	変更後		
名		称	—	防潮堤（鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁）		
種		類		防潮堤（鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁）*1		
主要 寸法	天端高さ			m	T.P. +20.00*2	T.P. +18.00*2
	幅			mm	3500*2	3000*2
材		料		鉄筋コンクリート SM570		

注記 *1：主要な構造体の境界に止水ゴム等を設置する。

*2：公称値を示す。

				変更前	変更後
名 称				—	防潮扉 1
種 類		—			スライドゲート
主 要 寸 法	扉	た て	mm		8580 ^{*1}
		横	mm		7200 ^{*1}
		幅	mm		1354 ^{*1}
	体	スキンプレート 厚 さ	mm		54 以上 (54 ^{*1})
		小	た て		mm
	横		mm		698 ^{*1}
	幅		mm		334 ^{*1}
	扉	スキンプレート 厚 さ	mm		54 以上 (54 ^{*1})
	躯体	天 端 高 さ	m		T. P. +20. 00 ^{*1, *2}
	材 料	扉 体			—
小 扉		—	SM570 SMA490		
軀 体		—	鉄筋コンクリート		

注記 *1：公称値を示す。

*2：防潮壁の天端高さを示す。

				変更前	変更後
名 称				—	防潮扉 2
種 類		—			スライドゲート
主 要 寸 法	扉	た て	mm		6080 ^{*1}
		横	mm		5800 ^{*1}
		幅	mm		1054 ^{*1}
	体	スキンプレート 厚 さ	mm		54 以上 (54 ^{*1})
		小	た て		mm
	横		mm		698 ^{*1}
	幅		mm		334 ^{*1}
	扉	スキンプレート 厚 さ	mm		54 以上 (54 ^{*1})
	躯体	天 端 高 さ	m		T. P. +18.00 ^{*1, *2}
	材 料	扉 体			—
小 扉		—	SM570 SMA490		
軀 体		—	鉄筋コンクリート SM570		

注記 *1：公称値を示す。

*2：防潮壁の天端高さを示す。

				変更前	変更後
名称				—	放水路ゲート 1, 2, 3
種類		—			逆流防止設備 (ゲート, フラップゲート)
主要寸法	扉体	たて	mm		3730*
		横	mm		4200*
		幅	mm		828*
		スキンプレート 厚さ	mm		28 以上 (28*)
	小扉	たて	mm		660*
		横	mm		1210*
		厚さ	mm		36 以上 (36*)
材	扉体		—		SM490
料	小扉		—	SM490	

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			—	構内排水路逆流防止設備 1, 2, 3, 4, 7, 8, 9
種 類		—		逆流防止設備 (フラップゲート)
主 要 寸 法	外 径	mm		1200*
	幅	mm		261*
	スキンプレート 厚 さ	mm		16.0 以上 (16.0*)
材 料		—	SUS316L	

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	構内排水路逆流防止設備 5, 6
種 類	—			逆流防止設備 (フラップゲート)
主 要 寸 法	外 径	mm		650*
	幅	mm		154*
	スキンプレート 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			SUS316L

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	取水路点検用開口部 浸水防止蓋 1, 10	
種	類	—		浸水防止蓋	
主 要 寸 法	た	て		mm	3820*
	横			mm	870*
	厚	さ		mm	29.75 以上 (30.0*)
材 料			—	SUS304	

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	取水路点検用開口部 浸水防止蓋 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9	
種	類	—		浸水防止蓋	
主 要 寸 法	た	て		mm	3820*
	横			mm	1535*
	厚	さ		mm	49.75 以上 (50.0*)
材 料			—	SUS304	

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	海水ポンプグランドドレン 排出口逆止弁 1, 2
種	類	—		逆流防止設備 (逆止弁)
主 要 寸 法	呼 び 径	—		80 A
	高 さ	mm		132*
材 料				—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			—	取水ピット空気抜き配管 逆止弁 1, 2, 3
種 類		—		逆流防止設備 (逆止弁)
主 要 寸 法	呼 び 径	—		100 A
	弁 本 体 厚 さ	mm		6.8 以上 (9.0*)
	弁 蓋 厚 さ	mm		22.0 以上 (22.0*)
材 料	弁 本 体	—		SCS16A
	弁 蓋	—		SCS16A

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			—	放水路ゲート点検用開口部 浸水防止蓋 1, 2, 3
種 類		—		浸水防止蓋
主要寸法	た て	mm		1350*
	横	mm		4900*
	高 さ	mm		322*
	スキンプレート厚さ	mm		22 以上 (22*)
材 料		—		SM490

注記 * : 公称値を示す。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	S A用海水ピット開口部浸水防止蓋 1, 2, 3, 4, 5, 6
種 類		—			浸水防止蓋
主 要 寸 法	蓋	た て	mm		1320*
		横	mm		1960*
		高 さ	mm		219*
		スキンプレート厚さ	mm		13 以上 (13*)
	小 扉	た て	mm		460*
		横	mm		320*
		高 さ	mm		167*
		スキンプレート厚さ	mm		13 以上 (13*)
材 料	蓋		—	SM400	
	小 扉		—	SM400	

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	緊急用海水ポンプピット 点検用開口部浸水防止蓋	
種 類		—		浸水防止蓋	
主 要 寸 法	た て	mm		980*	
	横			mm	980*
	高 さ	mm		150*	
	スキンプレート厚さ			mm	13.0 以上 (13.0*)
材 料		—		SUS304	

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				緊急用海水ポンプ点検用 開口部浸水防止蓋*1
種	類	—		浸水防止蓋
主 要 寸 法	た	て	mm	2740*2
	横		mm	6720*2
	高	さ	mm	342*2
	スキンプレート厚さ		mm	12.0 以上 (12.0*2)
材 料			—	SUS304
*3 取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—	—
	設 置 床		—	緊急用海水ポンプピット EL. 8.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合は記載事項。

			変 更 前	変 更 後
名 称				緊急用海水ポンプ室人員用 開口部浸水防止蓋*1
種	類	—		浸水防止蓋
主 要 寸 法	た	て	mm	1370*2
	横		mm	1370*2
	高	さ	mm	160*2
	スキンプレート厚さ		mm	10.0 以上 (10.0*2)
材 料			—	SUS304
*3 取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—	—
	設	置	床	—
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	緊急用海水ポンプピット EL. 8.00 m
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合は記載事項。

			変更前	変更後
名 称			—	緊急用海水ポンプ グランドドレン排出口逆止弁
種 類		—		逆流防止設備（逆止弁）
主 要 寸 法	呼 び 径	—		80 A
	高 さ	mm		132*
材 料		—		SUS316L

注記 *：公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	緊急用海水ポンプ室 床ドレン排出口逆止弁
種 類		—		逆流防止設備（逆止弁）
主 要 寸 法	呼 び 径	—		80 A
	高 さ	mm		132*
材 料		—		SUS316L

注記 *：公称値を示す。

				変 更 前	変 更 後	
名		称			格納容器圧力逃がし装置格納槽 点検用水密ハッチ A* ¹	
種		類		—	水密ハッチ	
主 要 寸 法	蓋 板	た	て	mm	2580* ²	
		横		mm	2320* ²	
		厚	さ	mm	29.5 以上 (30* ²)	
	小 扉	外	径	mm	760* ²	
		厚	さ	mm	21.5 以上 (22* ²)	
	材 料	蓋		板	—	SUS304
小		扉	—	SUS304		
* ³ 取 付 箇 所	系		統	名	—	
	(ラ	イ	ン	
)					—
	設		置	床	—	格納容器圧力逃がし装置格納槽 EL. 8.00 m
溢		水	防	護	上	の
区		画	番	号	—	—
溢		水	防	護	上	の
配		慮	が	必	要	な
高		さ			—	—

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合の記載事項。

				変 更 前	変 更 後	
名		称		—	格納容器圧力逃がし装置格納槽 点検用水密ハッチ B* ¹	
種		類			—	水密ハッチ
主 要 寸 法	蓋 板	た	て		mm	2130* ²
		横			mm	2620* ²
		厚	さ		mm	29.5 以上 (30* ²)
	小 扉	外	径		mm	760* ²
		厚	さ		mm	21.5 以上 (22* ²)
	材 料	蓋 板			—	SUS304
小 扉		—	SUS304			
* ³ 取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—	
	設 置 床		—		格納容器圧力逃がし装置格納槽 EL. 8.00 m	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—	

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合の記載事項。

				変 更 前	変 更 後
名		称			常設低圧代替注水系格納槽点検 用水密ハッチ*1
種		類		—	水密ハッチ
主 要 寸 法	蓋 板	た	て	mm	3080*2
		横		mm	3320*2
		厚	さ	mm	29.5 以上 (30*2)
	小 扉	外	径	mm	760*2
		厚	さ	mm	21.5 以上 (22*2)
	材 料	蓋 板		—	SUS304
小 扉		—	SUS304		
*3 取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—	—	
	設 置 床		—	常設低圧代替注水系格納槽 EL. 8.00 m	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—	

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合の記載事項。

			変 更 前	変 更 後
名 称				常設低圧代替注水系格納槽可搬型ポンプ用水密ハッチ A, B* ¹
種 類		—		水密ハッチ
主 要 寸 法	た て	mm	—	2580* ²
	横	mm		2320* ²
	厚 さ	mm		29.5 以上 (30* ²)
材 料	蓋 板	—		SUS304
* ³ 取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		常設低圧代替注水系格納槽 EL. 8.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合は記載事項。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	常設代替高圧電源装置用 カルバート原子炉建屋側水密扉*1
種 類	—	片開き扉		
主 要 寸 法	た て	mm		3140*2
	横	mm		2440*2
材 料	扉 板	—		SUS304
	芯 材	—		SUS304
*3 取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		常設代替高圧電源装置用 カルバート (立坑部) EL. 2.70 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合の記載事項。

				変 更 前	変 更 後	
名		称			原子炉建屋原子炉棟水密扉* ¹	
種		類		—	片開き扉	
主 要 寸 法	扉 体	た	て	mm	5585* ²	
		横		mm	5400* ²	
小 扉	扉	た	て	mm	1940* ²	
		横		mm	940* ²	
材 料	扉		板	—	SS400	
	芯		材	—	SS400	
* ³ 取 付 箇 所	系		統 名	—	—	
	(ラ イ ン 名)	—	—	
	設		置	床	—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の		区 画 番 号		—	—
溢 水 防 護 上 の		配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—	

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合の記載事項。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋付属棟東側水密扉*1
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		3025*2
	横	mm		1600*2
材 料	扉 板	—		SUS304
	芯 材	—		SUS304
*3 取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合の記載事項。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋付属棟西側水密扉*1
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		1940*2
	横	mm		1005*2
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
*3 取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8. 20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合の記載事項。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋付属棟南側水密扉*1
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2345*2
	横	mm		1530*2
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
*3 取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合の記載事項。

			変更前	変更後
名 称			—	原子炉建屋付属棟 北側水密扉 1*1
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2040*2
	横	mm		1030*2
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
*3 取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合の記載事項。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋付属棟 北側水密扉 2* ¹
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2040* ²
	横	mm		1030* ²
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
* ³ 取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8. 20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 *1：内郭浸水防護設備と兼用する。

*2：公称値を示す。

*3：内郭浸水防護設備に使用する場合の記載事項。

以下の設備は，非常用取水設備であり，外郭浸水防護設備として本工事計画で兼用とする。

貯留堰

2 内郭浸水防護設備に係る次の事項

(1) 防水区画構造物の名称、種類、主要寸法、材料及び取付箇所

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	残留熱除去系 A 系 ポンプ室水密扉	
種	類	—		片開き扉	
主 要 寸 法	た	て		mm	1835*
	横			mm	855*
材 料	扉	板		—	SS400
	芯	材		—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設	置		床	—
取 付 箇 所	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—
				原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m	

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉隔離時冷却系室 北側水密扉	
種	類	—		片開き扉	
主要寸法	た	て		mm	1755*
	横			mm	855*
材 料	扉	板		—	SS400
	芯	材		—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設	置		床	—
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—
				原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m	

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉隔離時冷却系室 南側水密扉
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		1940*
	横	mm		855*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	高圧炉心スプレイ系 ポンプ室水密扉
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		1940*
	横	mm		855*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後	
名 称			—	海水ポンプ室ケーブル点検口 浸水防止蓋 1, 2, 3	
種 類		—		浸水防止蓋	
主 要 寸 法	た て	mm		1200*	
	横			mm	850*
	厚 さ			mm	17.75 以上 (18.0*)
材 料		—		SUS304	
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	
	設 置 床			—	海水ポンプ室 EL. 0.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水 拡大防止堰 B1-1	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 2.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水 拡大防止堰 B1-2	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 2.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水 拡大防止堰 B1-3	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 2.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水 拡大防止堰 B1-4	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 2.00 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 1-1	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 8.20 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 1-2	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 8.20 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 1-3	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 8.20 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 2-1	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 14.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 14.00 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 2-2	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 14.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 14.00 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 3-1	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 20.30 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 3-2	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 20.30 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 4-1	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 29.00 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 5-1	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 38.80 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 5-2	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 38.80 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 6-1
種 類		—		堰
主要 寸法	鉄筋コンクリート部高さ	mm		400 以上* ¹
	鋼 板 部 高 さ	mm		300 以上* ²
材 料	鉄筋コンクリート部	—		鉄筋コンクリート
	鋼 板 部			SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 46. 50 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 *1 : EL. 46. 50 m からの高さ。

*2 : 鉄筋コンクリート部天端からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 6-2
種 類	—			堰
主要 寸法	鉄筋コンクリート部高さ	mm		400 以上*1
	鋼 板 部 高 さ	mm		300 以上*2
材 料	鉄筋コンクリート部	—		鉄筋コンクリート
	鋼 板 部	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 46.50 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 *1 : EL. 46.50 m からの高さ。

*2 : 鉄筋コンクリート部天端からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 6-3
種	類	—		堰
主要 寸法	鉄筋コンクリート部高さ	mm		400 以上* ¹
	鋼 板 部 高 さ	mm		300 以上* ²
材 料	鉄筋コンクリート部	—		鉄筋コンクリート
	鋼 板 部	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 46. 50 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 *1 : EL. 46. 50 m からの高さ。

*2 : 鉄筋コンクリート部天端からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 6-4
種 類		—		堰
主要 寸法	鉄筋コンクリート部高さ	mm		400 以上* ¹
	鋼 板 部 高 さ	mm		300 以上* ²
材 料	鉄筋コンクリート部	—		鉄筋コンクリート
	鋼 板 部			SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 46. 50 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 *1 : EL. 46. 50 m からの高さ。

*2 : 鉄筋コンクリート部天端からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟溢水拡大 防止堰 6-5
種 類		—		堰
主要 寸法	鉄筋コンクリート部高さ	mm		400 以上*1
	鋼 板 部 高 さ	mm		300 以上*2
材 料	鉄筋コンクリート部	—		鉄筋コンクリート
	鋼 板 部			SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 46. 50 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		

注記 *1 : EL. 46. 50 m からの高さ。

*2 : 鉄筋コンクリート部天端からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋付属棟溢水拡大防止堰	
種 類		—		堰	
主要寸法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋付属棟 EL. 23.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 23.00 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋廃棄物処理棟 管理区域外伝播防止堰 1-1	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋廃棄物処理棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 8.20 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋廃棄物処理棟 管理区域外伝播防止堰 1-2	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		300 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋廃棄物処理棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 8.20 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	タービン建屋管理区域外 伝播防止堰 1-1	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		450 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	タービン建屋 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 8.20 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	タービン建屋管理区域外 伝播防止堰 1-2	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		450 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	タービン建屋 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 8.20 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	タービン建屋管理区域外 伝播防止堰 1-3	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		450 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	タービン建屋 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 8.20 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	タービン建屋管理区域外 伝播防止堰 1-4	
種 類		—		堰	
主要 寸法	高 さ	mm		450 以上*	
材 料	堰			—	鉄筋コンクリート
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	タービン建屋 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. 8.20 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 B2-1	
種 類		—		堰	
主要寸法	高 さ	mm		900 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. -4.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 B2-2	
種 類		—		堰	
主要寸法	高 さ	mm		900 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. -4.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 B2-3	
種 類		—		堰	
主要寸法	高 さ	mm		900 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			—	原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : EL. -4.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 B1-1
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 2.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 B1-2
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 2.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 B1-3
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 2.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 2-1
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 14.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 14.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 3-1
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 20.30 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 3-2
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 20.30 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 3-3
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 20.30 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 3-4
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 20.30 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 3-5
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 20.30 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 3-6
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 20.30 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 3-7
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 20.30 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 4-1
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 29.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 4-2
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 29.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 4-3
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 29.00 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 4-4
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 29.00 mからの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 4-5
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 29.00 m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋原子炉棟止水板 5-1
種	類	—		堰
主要寸法	高 さ	mm		300 以上*
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : EL. 38.80 m からの高さ。

以下の設備は、外郭浸水防護設備であり、内郭浸水防護設備として本工事計画で兼用とする。

緊急用海水ポンプ点検用開口部浸水防止蓋
緊急用海水ポンプ室人員用開口部浸水防止蓋
格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチ A
格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチ B
常設低圧代替注水系格納槽点検用水密ハッチ
常設低圧代替注水系格納槽可搬型ポンプ用水密ハッチ A, B
常設代替高圧電源装置用カルバート原子炉建屋側水密扉
原子炉建屋原子炉棟水密扉
原子炉建屋付属棟東側水密扉
原子炉建屋付属棟西側水密扉
原子炉建屋付属棟南側水密扉
原子炉建屋付属棟北側水密扉 1
原子炉建屋付属棟北側水密扉 2

以下の設備は、既存の放射性廃棄物の廃棄施設のうち堰その他の設備であり、内郭浸水防護設備として本工事計画で兼用とする。

キャスク搬出入用出入口
サイトバンカトラックエリア出入口
廃棄物処理建屋機器搬出入用出入口
雑固体ドラム搬出入用出入口
ドラム搬入室出入口
廃棄物処理建屋出入口
焼却設備機器搬出入用出入口

表1 浸水防護施設の主要設備リスト (1/7)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
外郭浸水防護設備	-	-	-	-	-	-	-	防潮堤 (鋼製防護壁)	S *	-	-	-
								防潮堤 (鉄筋コンクリート防潮壁)	S *	-	-	-
								防潮堤 (鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁)	S *	-	-	-
								防潮扉1	S *	-	-	-
								防潮扉2	S *	-	-	-
								放水路ゲート1, 2, 3	S *	-	-	-
								構内排水路逆流防止設備1, 2, 3, 4, 7, 8, 9	S *	-	-	-
								構内排水路逆流防止設備5, 6	S *	-	-	-
								取水路点検用開口部浸水防止蓋1, 10	S *	-	-	-
								取水路点検用開口部浸水防止蓋2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9	S *	-	-	-
								海水ポンプグラウンドドレン排出口逆止弁1, 2	S *	-	-	-
								取水ピット空気抜き配管逆止弁1, 2, 3	S *	-	-	-
								放水路ゲート点検用開口部浸水防止蓋1, 2, 3	S *	-	-	-
								S A用海水ピット開口部浸水防止蓋1, 2, 3, 4, 5, 6	S *	-	-	-
								緊急用海水ポンプピット点検用開口部浸水防止蓋	S *	-	-	-
								緊急用海水ポンプ点検用開口部浸水防止蓋	S *	-	-	-
緊急用海水ポンプ室人員用開口部浸水防止蓋	S *	-	-	-								

表1 浸水防護施設の主要設備リスト (2/7)

			変 更 前				変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
外郭浸水防護設備	-	-	-	-	-	-	-	緊急用海水ポンプグランドドレン排出口逆止弁	S *	-	-	-
								緊急用海水ポンプ室床ドレン排出口逆止弁	S *	-	-	-
								格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチA	S *	-	-	-
								格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチB	S *	-	-	-
								常設低圧代替注水系格納槽点検用水密ハッチ	S *	-	-	-
								常設低圧代替注水系格納槽可搬型ポンプ用水密ハッチA, B	S *	-	-	-
								常設代替高圧電源装置用カルバート原子炉建屋側水密扉	S *	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟水密扉	S *	-	-	-
								原子炉建屋付属棟東側水密扉	S *	-	-	-
								原子炉建屋付属棟西側水密扉	S *	-	-	-
								原子炉建屋付属棟南側水密扉	S *	-	-	-
								原子炉建屋付属棟北側水密扉1	S *	-	-	-
								原子炉建屋付属棟北側水密扉2	S *	-	-	-
								貯留堰	S *	-	-	-

表1 浸水防護施設の主要設備リスト (3/7)

		変 更 前					変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
内郭浸水防護設備	-	防水区画構造物	-	-	-	-	-	残留熱除去系 A 系ポンプ室水密扉	C-2	-	-	-
								原子炉隔離時冷却系室北側水密扉	C-2	-	-	-
								原子炉隔離時冷却系室南側水密扉	C-2	-	-	-
								高圧炉心スプレイ系ポンプ室水密扉	C-2	-	-	-
								海水ポンプ室ケーブル点検口浸水防止蓋 1, 2, 3	S * *2	-	-	-
									C-2 *3			
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 B1-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 B1-2	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 B1-3	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 B1-4	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 1-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 1-2	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 1-3	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 2-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 2-2	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 3-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 3-2	C-2	-	-	-

表1 浸水防護施設の主要設備リスト (4/7)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
内郭浸水防護設備	-	防水区画構造物	-					原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 4-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 5-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 5-2	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 6-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 6-2	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 6-3	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 6-4	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟溢水拡大防止堰 6-5	C-2	-	-	-
								原子炉建屋付属棟溢水拡大防止堰	C-2	-	-	-
								原子炉建屋廃棄物処理棟管理区域外伝播防止堰1-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋廃棄物処理棟管理区域外伝播防止堰 1-2	C-2	-	-	-
								タービン建屋管理区域外伝播防止堰 1-1	B	-	-	-
								タービン建屋管理区域外伝播防止堰 1-2	B	-	-	-
								タービン建屋管理区域外伝播防止堰 1-3	B	-	-	-
								タービン建屋管理区域外伝播防止堰 1-4	B	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 B2-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 B2-2	C-2	-	-	-

表1 浸水防護施設の主要設備リスト (5/7)

			変 更 前				変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
内郭浸水防護設備	-	防水区画構造物	-	-	-	-	-	原子炉建屋原子炉棟止水板 B2-3	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 B1-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 B1-2	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 B1-3	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 2-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 3-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 3-2	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 3-3	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 3-4	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 3-5	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 3-6	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 3-7	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 4-1	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 4-2	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 4-3	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 4-4	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 4-5	C-2	-	-	-
								原子炉建屋原子炉棟止水板 5-1	C-2	-	-	-

表1 浸水防護施設の主要設備リスト (6/7)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
内部浸水防護設備	-	防水区画構造物	-	-	-	-	-	緊急用海水ポンプ点検用開口部浸水防止蓋	S * ^{*2}	-	-	-
									C-2 * ^{*3}			
								緊急用海水ポンプ室人員用開口部浸水防止蓋	S * ^{*2}	-	-	-
									C-2 * ^{*3}			
								格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチ A	S * ^{*2}	-	-	-
									C-2 * ^{*3}			
								格納容器圧力逃がし装置格納槽点検用水密ハッチ B	S * ^{*2}	-	-	-
									C-2 * ^{*3}			
								常設低圧代替注水系格納槽点検用水密ハッチ	S * ^{*2}	-	-	-
									C-2 * ^{*3}			
								常設低圧代替注水系格納槽可搬型ポンプ用水密ハッチ A, B	S * ^{*2}	-	-	-
									C-2 * ^{*3}			
								常設代替高圧電源装置用カルバート原子炉建屋側水密扉	S * ^{*2}	-	-	-
									C-2 * ^{*3}			
								原子炉建屋原子炉棟水密扉	S *	-	-	-
								原子炉建屋付属棟東側水密扉	S *	-	-	-
								原子炉建屋付属棟西側水密扉	S *	-	-	-
原子炉建屋付属棟南側水密扉	S *	-	-	-								
原子炉建屋付属棟北側水密扉 1	S *	-	-	-								
原子炉建屋付属棟北側水密扉 2	S *	-	-	-								
キャスク搬出入用出入口	B	-	-	-								
サイトバンカトラックエリア出入口	B	-	-	-								

表1 浸水防護施設の主要設備リスト (7/7)

			変 更 前				変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
内郭浸水防護設備	-	防水区画構造物	-					廃棄物処理建屋機器搬出入用出入口	B	-	-	-
								雑固体ドラム搬出入用出入口	B	-	-	-
								ドラム搬入室出入口	B	-	-	-
								廃棄物処理建屋出入口	B	-	-	-
								焼却設備機器搬出入用出入口	B	-	-	-

注記 *1：表1に用いる略語の定義は「原子炉本体」の「5 原子炉本体の基本設計方針，適用基準及び適用規格」の「表1 原子炉本体の主要設備リスト 付表1」による。

*2：浸水防止設備としての耐震重要度を示す。

*3：溢水の伝播を防止する設備としての耐震重要度を示す。